

取 組 方 針

株式会社丸田組は「ま・よ・け」を旨として、顧客の期待、ニーズに対応した建設活動を行い、社会への貢献、顧客が満足する品質の建設物の施工を行っています。

また、当社の事業活動を進めていく中で環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは事業活動に伴う環境への負担を少なくするために、以下の取り組みを社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ② 工事部門、事務部門における廃棄物の削減

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 28 年 10 月 31 日

株式会社 丸田組  
代表取締役 小竹 絹江

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、平成 27 年を基準として平成 29 年までに 2%削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する</li> <li>② 無理のない範囲で空調の使用時間を短くする</li> <li>③ パソコンとコピー機の節電機能を活用する</li> <li>④ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する</li> <li>⑤ グリーンカーテンやすだれ、遮熱フィルム、断熱シート等で冷房効率及び暖房効率を高める。</li> </ul> <p>（工事部門での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 昼休みと休憩時間には、重機・ダンプ等の使用していない車両等のエンジンを切る</li> <li>② アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける</li> <li>③ 車での移動は乗り合わせを徹底する</li> <li>④ 車両等の点検を定期的に行う</li> </ul>

目標一2	廃棄物の適正な管理を行い、廃棄物の削減とリサイクルの推進に努める
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する</li> <li>② 産業廃棄物の最終処分先を定期的に直接チェックする</li> <li>③ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める</li> <li>④ 再使用、リサイクルしやすい製品を優先的に購入・使用する</li> <li>⑤ 詰め替え可能な製品を優先的に購入・使用する</li> <li>⑥ 文具類などはエコマーク製品、グリーンマーク製品を優先的に購入する</li> </ul>

目標一3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、平成 27 年を基準として平成 29 年までに 2%削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 両面印刷、両面コピーを徹底する</li> <li>② 使用済み用紙の裏面を利用する</li> <li>③ 書類、資料の電子データ化を進める</li> <li>④ 資料などの簡素化を徹底する</li> </ul>

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、社長を中心に組織的に取組むとともに、定期的に取り組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。